

## ○信越総合通信局長表彰

別紙

### 「電波の日」 (1個人)

受賞者名	事績の概要
和田 好基 (元 公益財団法人日本無線協会 信越支部 非常勤講師)	日本無線協会信越支部の養成課程講師を務め、無線従事者の育成及び電波利用秩序の維持発展に大きく寄与されました。

### 「情報通信月間」 (5団体)

(敬称略)

受賞者名	事績の概要
株式会社アソビズム (代表取締役 大手 智之)	ICT人材育成に積極的に携わり、事業の円滑な運営に協力するなど情報化社会に必要な人材育成に多大な貢献をされました。
南信州広域連合 (広域連合長 佐藤 健)	光ファイバ未整備地域解消のため、構成自治体の中心となって整備を実現し、地域情報化の進展に大きく寄与されました。
伊那ケーブルビジョン株式会社 (代表取締役社長 向山 賢悟)	自治体と連携しICTライフサポート・チャンネル構築事業に取り組み、地域の情報通信の発展に多大な貢献をされました。
塩尻市 (市長 小口 利幸)	自営型テレワーク推進事業を実施し、多様な働き方が可能な地域社会の形成、地域産業経済の発展に多大な貢献をされました。
一般財団法人 塩尻市振興公社 (理事長 古畑 耕司)	自営型テレワーク推進事業を実施し、多様な働き方が可能な地域社会の形成、地域産業経済の発展に多大な貢献をされました。

## ○信越電波協力会長表彰 (1団体、1個人)

(敬称略)

受賞者名	事績の概要
株式会社NTT東日本-関信越 長野支店関係社員一同	令和2年7月の豪雨において、迅速に通信孤立地域解消への対応を行い、災害時の通信確保に多大な貢献をされました。
小林 強 (元 株式会社新潟放送 取締役 技術局長)	永年にわたり、テレビ・ラジオの放送施設の維持管理、地上デジタル放送への移行など放送分野の普及発展に多大な貢献をされました。

## ○信越総合通信局長感謝状（1団体）

（敬称略）

受賞者名	事績の概要
第九管区海上保安本部 新潟海上保安部 上越海上保安署 （署長 青木 弘市）	永年にわたり、当局との不法無線局共同取締りに積極的に取り組まれ、電波法違反容疑者を摘発するなど、地域の電波環境維持に協力されました。

上記の表彰等のほか、信越電波協力会では、情報通信の普及発展を図る事業の一環として「電波の日・情報通信月間」を記念して、新潟県、長野県の福祉団体に情報通信機器を毎年度、寄贈しています。

（敬称略）

受贈団体の名称	寄贈機器
新潟県障害者スポーツ協会 （会長 立川 厚太郎）	団体希望の情報通信機器一式
ながの盲ろう者りんごの会 （会長 上原 康彦）	団体希望の情報通信機器一式

<参考>

## ○「地域発デジタルコンテンツ」総務大臣奨励賞※（信越関係分）

個人（1件）

（敬称略）

受賞者名	受賞の概要
山口 結子 （国立大学法人筑波大学）	一人暮らしを始めた娘と家族とのつながりを描いた映像作品「まごころこめて」が、地域発の特にすばらしい作品であることから、今後の創作活動が期待されると認められました。  ※ 本作品は「にいがたデジコングランプリ 2020」において信越総合通信局長賞を受賞しています。

作品公開先：<https://www.youtube.com/watch?v=FqG4eSYoErQ>

### ※「地域発デジタルコンテンツ」総務大臣奨励賞

各地の総合通信局及び沖縄総合通信事務所は、クリエイターの育成や作品発表の場の提供、地域からの情報発信等を目的に、デジタルコンテンツに関するコンテストを開催・後援しています。総務省では、その中でも特にすばらしい作品を制作し、今後の創作活動が期待される方々に「地域発デジタルコンテンツ」総務大臣奨励賞を授与しています。